

NAGE-STYLE 高知県奈半利の夜釣り

この数年、お盆の釣行は暑いし釣れないしで、手控えていましたがクラブの石黒さんから、北斗サーフの矢野会長と高知県の奈半利にコトヒキを釣りに行くので帷さんも行きませんかとお誘いいただきました。D ランクが2匹とも空いている私は当然ながら二つ返事でOKしました。高知県の南東部には一人でもかなりの回数を釣行している私ですが、何故か室戸岬を回ったこの辺りは殆ど釣行した事はありません。大よそ、大月町全盛の頃にA~Cは埋めてしまったので、可能性の低いこの周辺には足が遠のいたのと思います。ただ、最近ではDおろかAランクのコトヒキでさえ、四国では殆ど釣れなくなったので、僅かですがDの可能性が少しでもあるこの奈半利には行かねばなりません。

盆休み後半の8月14日、矢野さんに自宅に来て頂き、その後、石黒さんを乗せて車は淡路島経由、室戸岬周りで午後3時半に現地到着で4時渡船。これから15時間の長い釣りになります。



午後7時頃の満潮でまさにうってつけのタマズの時合いなのですが残念な事に南西の風が強クアゲストで全然、飛びません。エサは本コウジ、ユムシですから頑張って投げてみせいで40~50m。これでは全くポイントに届きません。

案の定、夕方の時合いはさっぱりアタリが無くこのままでは坊主?てな状況で時間だけが過ぎていきます。

マァ先は長いのでどうにかなるでしょうという事で、全員リラックスモード。

暗くなって灯台の風裏でプシュッ・プシュッ・プシュッ(笑)殆ど出来上がった(笑)

午後9時頃、エサの付け替えで打ち返していたところ、いきなりドラグの逆回転音ジ

ッ。少し間をおいて又もジッ。もう、良いでしょうという事で合わせるとそ

れなりの重量感。引き味を楽しみながら足元で確認すると小型のコロダイ。ゴボー抜き

44cm位でしょうか。実は41魚種チャレンジ中ですが未だコロダイを釣っていません。

出来れば70cmクラスで決めたかったところですが釣れてしまった物は仕方ないですね。



直後に石黒さんにもアタリが有り55センチ。慎重にタモ入れします。現金なものでガラ～としていたのに打ち返しが増えてきます。ところが暗くなると少しは風が収まるかと思っておりましたが収まる気配も無くウネリも高いまま、またも静寂が続きます。

午前0時頃が干潮なので干底反しに期待して少し仮眠する事にしました。

雨レーダーでは夜中に一雨来そうとか。矢野さんと石黒さんがテントを張ってくれてその中でしばしの仮眠。2時間くらい寝たでしょうか、二人の会話で眼が明きました。

なんでも石黒さんがコトヒキのCとニベのAを釣ったとか。少しですが風も治まって来てウネリも落ちてきました。肝心の干底返しの時合いに出遅れてしまいましたここからは真剣にやらねばなりません。先ずはヘダイが挨拶代わりに釣れてくれました。



入れ食いとはまではいきませんが矢野さんや石黒さんにもコトヒキ、ヘダイが釣れました。夜が明けて片付けにかかる頃に石黒さんに本日最長寸45cmのヘダイ。一人だけコトヒキが釣れていなかった私にも納竿間際やっとコトヒキが釣れてくれました。



大したサイズではありませんが久しぶりの1匹です。それにしてもコトヒキ釣るのに苦労しますネェ。こんなに釣れなくなるなんて。今回は夕方の時合いが全く釣りにならなかったのも貧果の原因の一つと思いますが有名ポイントだけに毎日のように釣場では竿が出ており魚が減っているのが一番の原因かと思います。釣り難くなっているコトヒキですがDを狙うには新規ポイントの開拓が必要と強く感じた釣行でした。

石黒さん コロダイ 55cm ニベ A1 コトヒキ A1C1 ヘダイ A~C3
矢野さん コトヒキ A1 ヘダイ A~B4
帷 コロダイ 43.5cm コトヒキ A1 ヘダイ A3

